

The Tokyo Tanuki Times

東京タヌキタイムズ

2013年9月号 通巻57号 毎月1日発行 購読無料

©MIYAMOTO Takumi,2013

責任編集：宮本拓海 発行：東京タヌキ探検隊！tokyotanuki.jp

タヌキはそれほど大きくない ビーグルより小さく、ネコより大きいぐらい



ネコエサをはさんでネコとタヌキのにらみあい。両者は仲が悪いので、同じ画面内にとらえる機会は意外と少ない。体格はほぼ互角というところだがタヌキの方が強い。

(2009年、文京区)

動物園などでタヌキを見ると、意外と小さなおもう人はい多いのではないのでしょうか。もうちょっと大きな動物をイメージしているのでしょうか、ネコとあまり変わらない大きさががっかりするかもしれません。

タヌキ＝小型犬

タヌキの大きさを説明する時、私は「小型犬やネコぐらいの大きさ」と表現します。これならイメージしやすいでしょう。

もう少し正確に定義すると、タヌキの体高は27～37.5cm、体重は3.6～10kg(秋に太る)です。「体高」は「肩高」と同じ意味で、地面から肩の最も高い個所までの高さのことです。「小型犬」の厳密な定義はありませんが、一般的には体高40cm以下、体重10kg以下のイヌを指します。小型犬にはチワワのようなかなり小さい犬種も含まれます。タヌキに最も近い体格のイヌはビーグルです。ビーグルの体高33～38cm、体重7～12kg。ビーグルは

やや胴長短足の体型でタヌキによく似た体型といえます。もちろんビーグルは短毛、垂れ耳ですので体型以外はタヌキとは似ていません。ネコの場合は体高25～30cm、体重4～8kgです。ただし8kgというのはかなり重い方です。以上をまとめると、タヌキはネコよりは大きく、ビーグルよりはちょっと小さい、ということになります。当然ながら個体差もありますのでこの順番通りでない実例もあるでしょうが、目安としては役に立ちます。

大きい、小さいは主観的

タヌキなどの目撃情報のメールでは「大きなタヌキだった」あるいは「小さかった」といった表現が時々見られます。せっかく書いていただいた情報ですが、これはほとんど役に立ちません。というのは、何と比べての大小なのかがわからないからです。普通の人々がタヌキの平均的な大きさを知っているはずはありません。イメージの中のタヌキと比べて

のかもしれませんが、それは意味ある情報ではありません。

もしタヌキが複数いて、その大きさが異なっているというのであれば、それは意味のある情報になります。特に親子の場合は子どもの成長の度合いを知ることができるわけですから重要です。

以上をまとめると、「大きい小さい」は比較する対象があれば意味ある情報になりますが、比較対象が無ければ意味がありません。写真やビデオなら何かがいっしょに写っていることがありますので客観的な計測ができることがあります。定規で直接測ることができれば一番いいのですが、野生動物相手にそれは無理なことですね。

スポンサー枠

スポンサー募集中です！

全国のタヌキ、ハクビシンなどの情報を集めています。

<http://tokyotanuki.jp>